

● 令和8年度 第2回 講演・交流会『こどもの慢性心臓疾患』 ●

講 師：土谷総合病院 小児科 浦山 耕太郎 先生

実施日時：令和8年8月25日（火）15：00～17：15

会 場：ハイブリッド開催 ZOOM 配信 廿日市第2庁舎

対 象 者：慢性心臓疾患の子どもの家族、支援関係者、関心のある方

参 加 者：家族11名、養護教諭9名、看護師8名、保育士3名、保健師1名、
医師1名、不明2名 （計35名）

担当：西部保健所

● 講演内容

- ① 心臓の病態生理
- ② 川崎病について
- ③ 先天性心疾患と感染症
- ④ 日常生活における留意点
- ⑤ AED・蘇生術・学校管理指導票など



● アンケート結果より

<参加された方の感想>

「わかりやすい言葉で講師が説明してくださったので、理解しやすかったです」

「心疾患を有する子どもを支える際の留意事項について、参考となる学会や守る会のHP等を紹介していただき、参考になりました。ご多用の中、ありがとうございました」

「移行期で進路に不安を抱えています。医療機関間で連携をとってくださるそうなので、服薬指導を続けながらこどもの夢をかなえてあげられたらいいなと思っています」

「遠くて交流会に参加できませんが、前向きに自立を促せるよう努力できればと思いました。」

ありがとうございました」

「ハイブリッド形式にいただき、他県からも参加することができました。ありがとうございました」

● 担当者より一言

今年度の慢性心疾患の講演交流会はハイブリッド方式のため、講師・ピアサポーターとも現地参加でお話しいただきました。講師からは心臓の解剖生理から、注意すべき感染症や学校生活管理表など参加者が日頃気になっているお話がありました。情報が得られる学会やサイトのご紹介もあり、参加者には参考になったのではないかと思います。

ピアサポーターとして参加してくださった心臓病のこどもを守る会の会員からは、今年も温かく有益な助言を頂きました。